

決算説明資料

2024年12月期 第3四半期

株式会社和心 東証グロース市場証券コード (9271)



日本のカルチャーを世界へ

Japanese culture to the world.

目次

CONTENTS

／ 1. 業績ハイライト	04
／ 2. 事業内容	10
／ 3. 業績予想	14
／ 4. 成長戦略	17
／ 5. 財務情報	20
／ 6. Appendix	22

FY2024 第3四半期 (7-9月) 業績ハイライト

売上高

前年同期比 (増減)

通期予想進捗率

5.69億円

+58.3%

83.5%

営業利益

前年同期比 (増減)

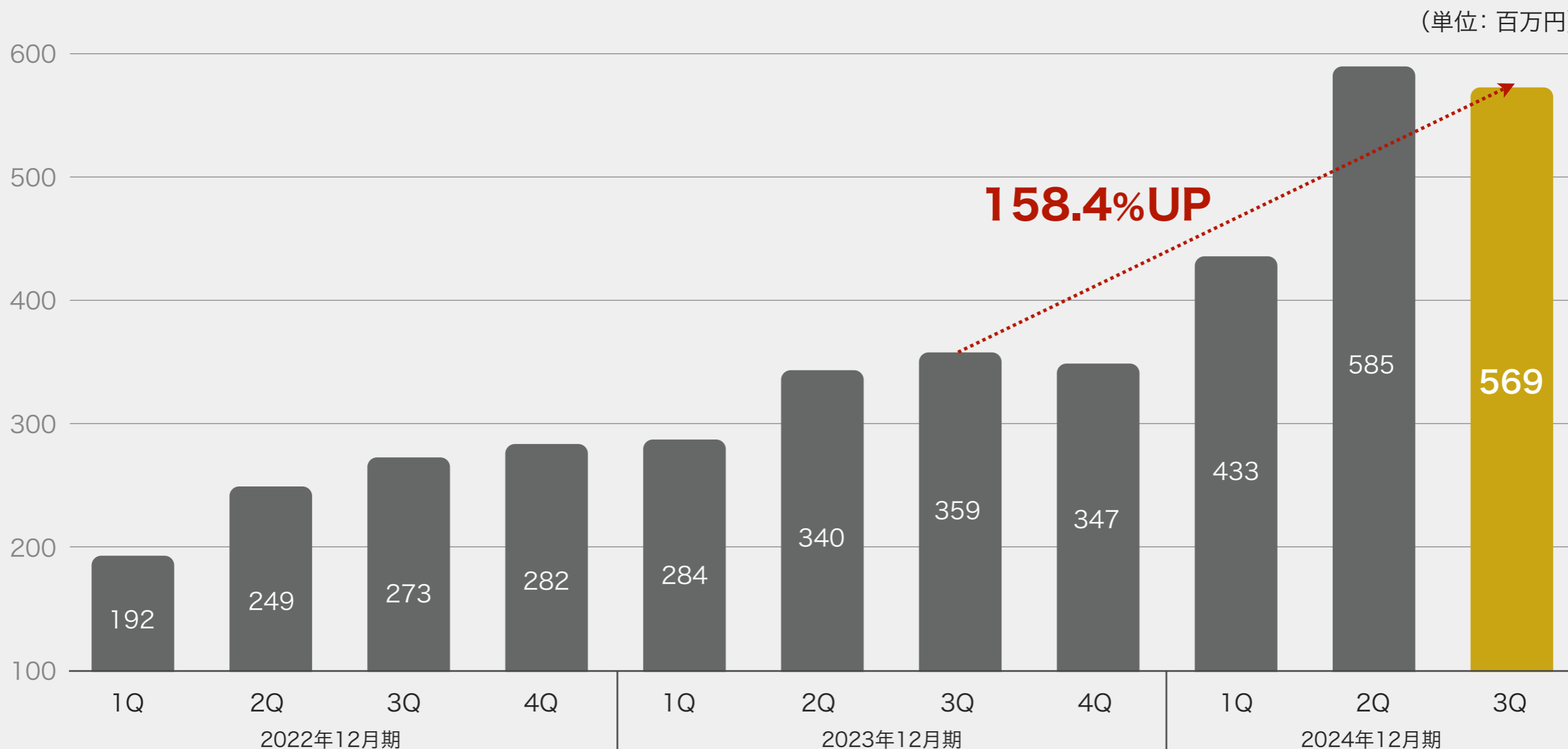
通期予想進捗率

1.25億円

+284.0%

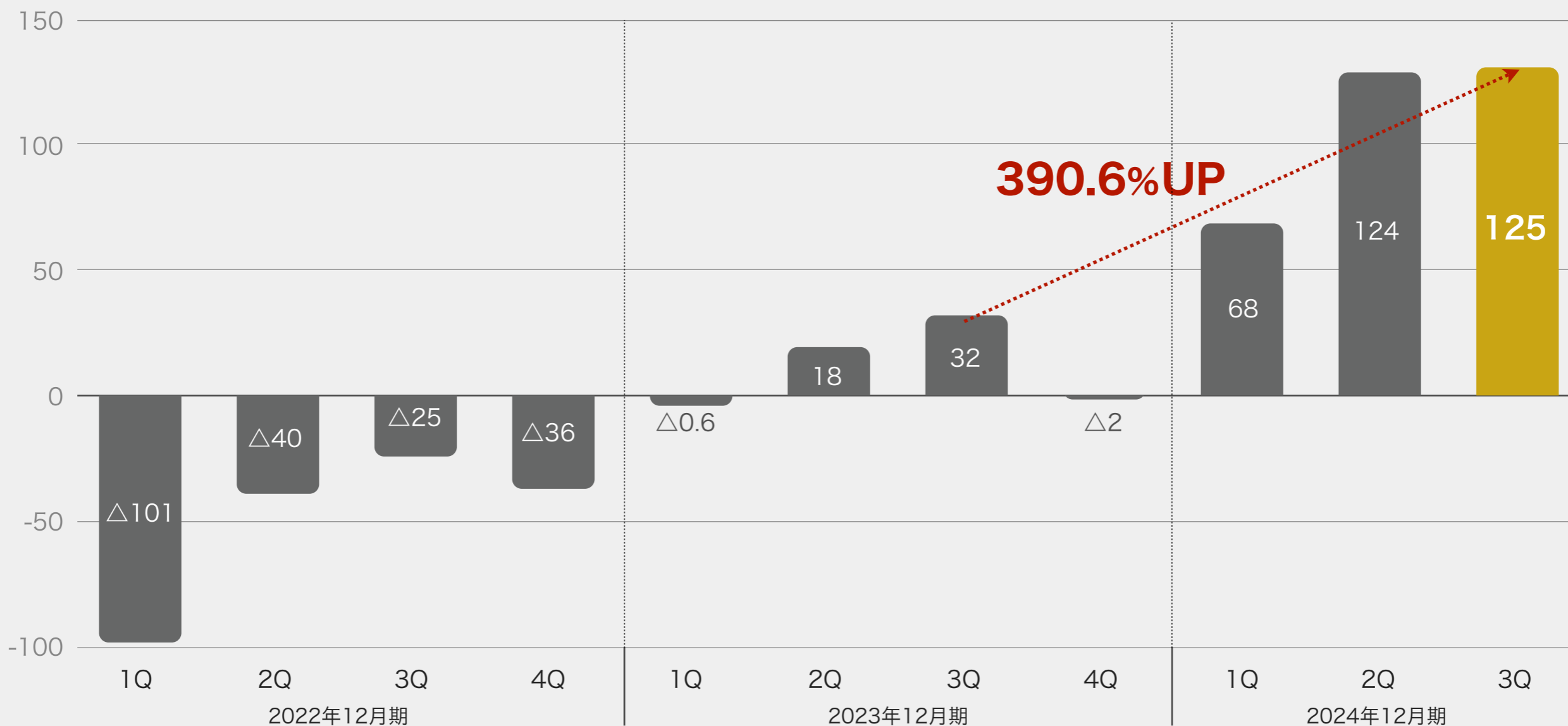
105.7%

引き続き、インバウンド需要増加に伴い、大幅な増収増益を達成。
営業利益進捗率は、通期予想の105.7%と好調に推移。



前年四半期比**158.4%**。引き続き好調を維持。

(単位: 百万円)



前年同四半期比**390.6%**。四半期営業利益としては過去最高。

FY2023-2024 第3四半期累計(1-9月) 結損益計算書

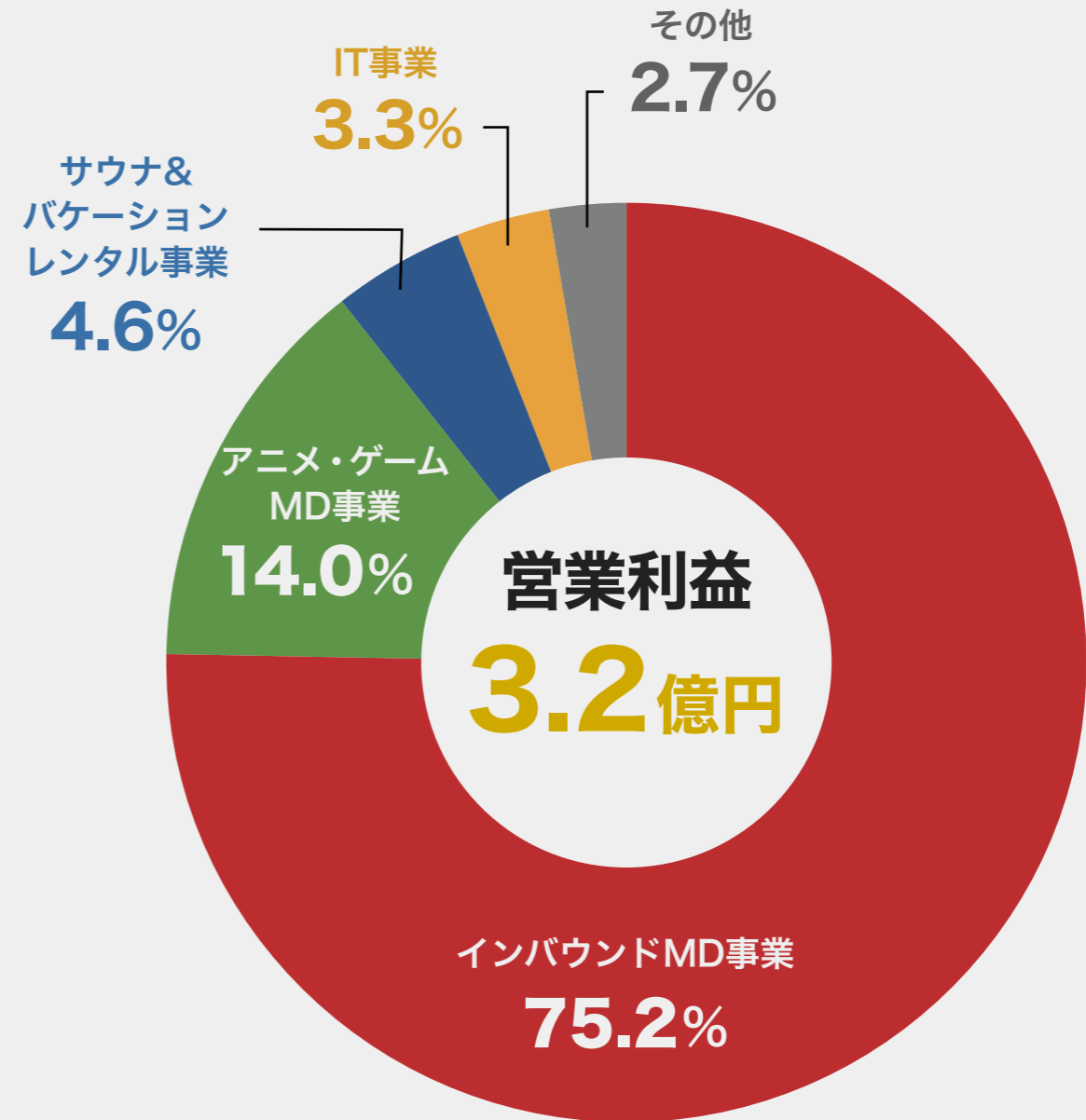
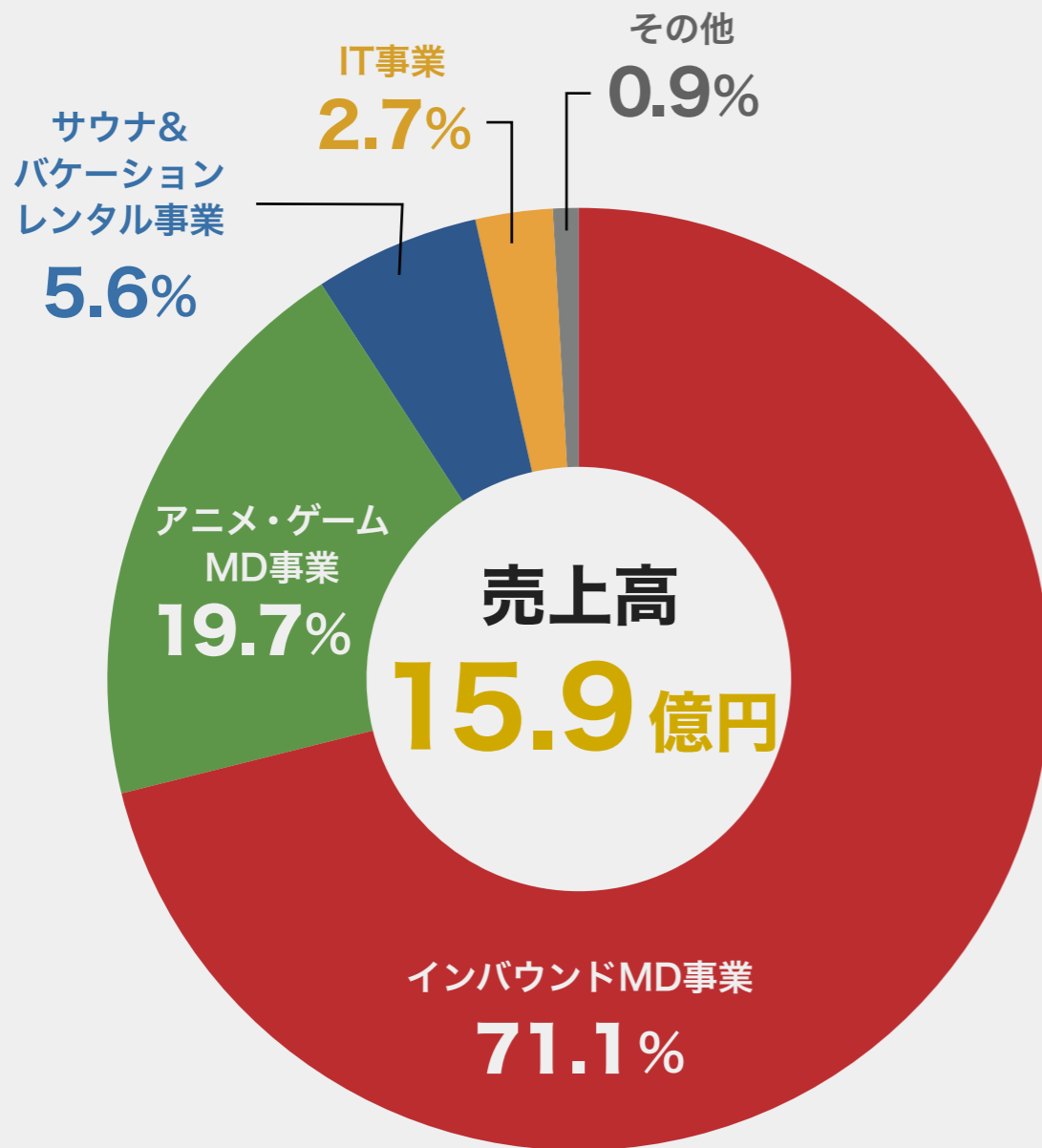
	FY2023 1Q-3Q	FY2024 1Q-3Q	YoY 増減率
売上高	983百万円	1,587 百万円	+61.4%
営業利益	50百万円	317 百万円	+524.4%
営業利益率	5.0%	20.0%	+14.8pt
経常利益	18百万円	302百万円	+1,577.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1百万円	317百万円	-

経営重要指標である売上高営業利益率が初の20%超え。

	FY2023 3Q	FY2024 2Q	FY2024 3Q	YoY 増減率	QoQ 増減率
売上高	359百万円	585百万円	569 百万円	+58.3%	△ 2.8 %
営業利益	33百万円	124百万円	125 百万円	+285.0%	+0.8 %
営業利益率	9.1%	21.2%	22.0 %	+13.0pt	+0.8pt
経常利益	△5百万円	118百万円	126 百万円	-	+6.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△18百万円	140百万円	120 百万円	-	△14.6%

例年、季節要因の影響を受ける第3四半期だが、商品価格の変更と国内観光による購買が好調を後押し。台風による休業が若干響く。

FY2024 第3四半期 (1-9月) セグメント累計売上・営業利益



※本部経費配賦前につき、決算の数値と差分が生じます。

構成比に大きな変化はありません。

会社名	株式会社 和心 Wagokoro Co.,Ltd.	上場証券取引所	東証グロース市場 証券コード 9271		
設立	2003年2月7日(1997年7月創業)	資本金	940,047,874円(資本準備金 899,567,892円)		
本社	東京都渋谷区千駄ヶ谷3-20-12 和心ビル	店舗数	25店舗	従業員数	159名 (非正規社員123名含)
役員一覧	代表取締役社長 森 智宏 専務取締役 最上 夢人 専務取締役 小田桐 新五	社外取締役 社外取締役監査等委員会 社外取締役監査等委員会 社外取締役監査等委員会	三上 功太 白潟 敏郎 津金 庸平 山口 一		
事業概要	インバウンドMD事業	：和雑貨の企画・デザイン、製造、販売(店舗・催事・EC)			
	アニメ・ゲームMD事業	：和雑貨・アクセサリ・キャラクターグッズのOEM製造			
	サウナ&バケーションレンタル事業	：サウナ・露天風呂付き宿泊施設の運営(子会社 マイグレ株式会社)			
物流拠点	ワゴコロベース江戸川 江戸川区瑞江3-12-3 ワゴコロベース伊東 静岡県伊東市吉田551				
子会社	マイグレ株式会社 静岡県伊東市吉田551				

事業内容

インバウンドMD事業

観光立地にてお土産屋の運営事業



かんざし屋 wargo

伝統的装飾品を現代に
日本随一のかんざし専門店

華やかさ、可愛らしさを演出する多様な
素材や伝統素材使用の簪1,500種類以
上を取り揃える専門店。



HOKUSAI GRAPHIC

雨の日も、晴れの日も
粋に品よく、恰好よく

伝統的な和傘の形を継承しつつ、機能性
も兼ね備えた新しい傘を展開する和傘
・和柄傘専門店。



箸也 万作 MANSAKU 1848

万(よろず)の箸を作る
縁を繋ぐ「はしわたし」

ポップなオリジナルデザインの箸や、輪
島塗・若狭塗の伝統工芸箸等、全国津
々浦々の箸を取り扱う箸専門店。



per gram kimono 1円着物 wargo ANTIQUE KIMONO

業界初!
1g=1円の着物量り売り

種類や素材は一切不問。1g1円で販売。
独自の仕入で圧倒的な数量の着物・和
装小物を取り揃える専門店。



事業内容

アニメ・ゲームMD事業

アニメ・ゲームコンテンツのグッズOEM製造事業



営業・企画・デザイン・製造・納品

商品・催事相談 / 配布・販売

予約・購入

株式会社和心
アニメ・ゲームMD事業部

クライアント
ライセンサー / ライセンシー

エンドユーザー
国内 / 海外

2023年度332案件納品

納品実績 700社以上、デザイン数 10,700点以上

■株式会社NHKエンタープライズ ■株式会社KADOKAWA ■株式会社講談社 ■株式会社セガホールディングス ■株式会社ソル・インターナショナル ■東映アニメーション株式会社 ■株式会社バンダイ ■株式会社バンダイナムコアーツ ■株式会社ビジョン ■株式会社丸井 etc

プライベートブランドで培ったノウハウを活かした営業活動。

事業内容

サウナ&バケーションレンタル事業(子会社 マイグレ株式会社)

サウナ・露天風呂付き宿泊施設の運営事業



空き家をリノベーションし、付加価値の高い宿泊施設として運営。

FY2024 第3四半期累計(1-9月) 連結実績進捗

(単位: 百万円)

売上高

19.00 億円

1,587

進捗率
83.5%

営業利益

3.00 億円

317

進捗率
105.6%

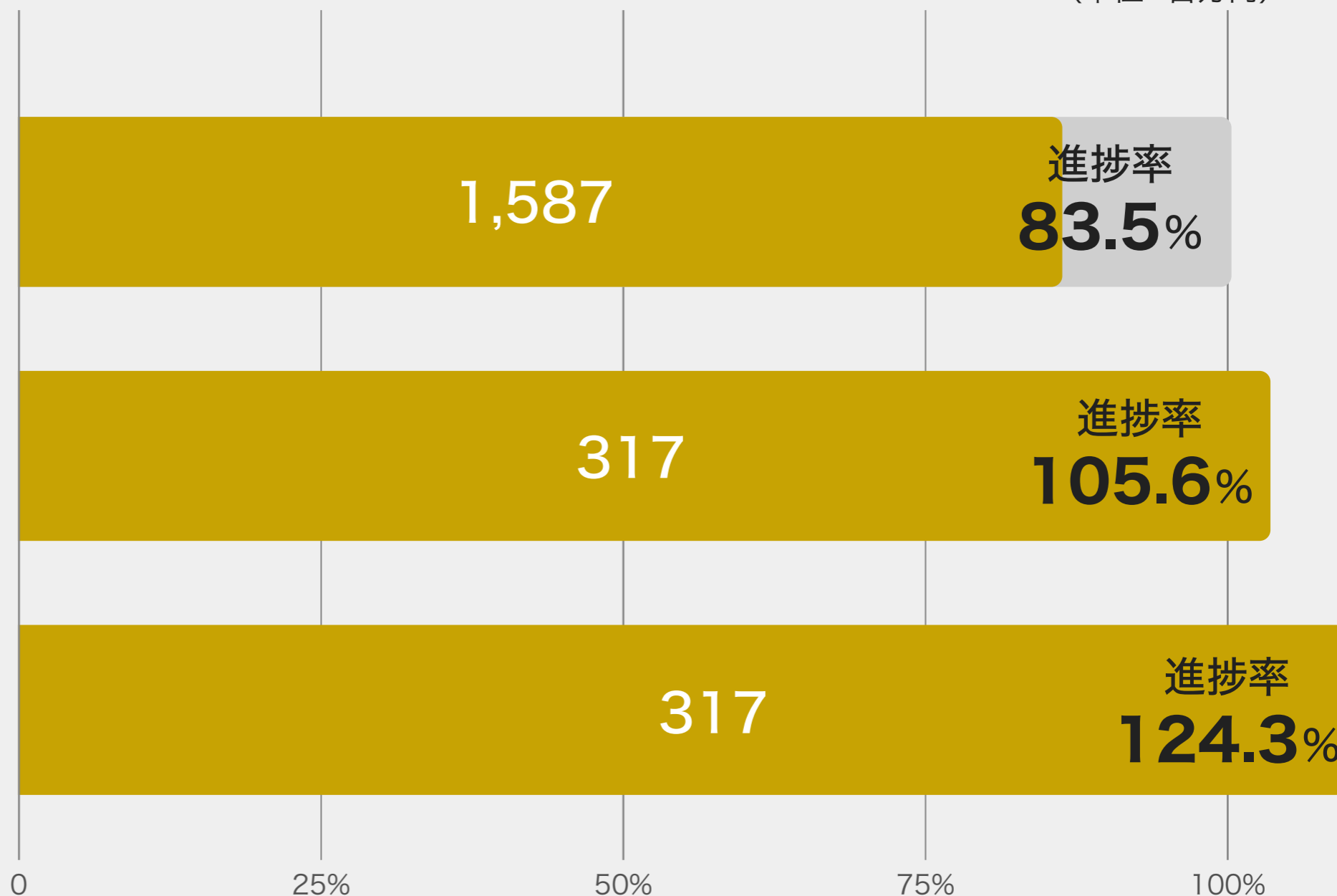
親会社株主に帰属する
当期純利益

2.55 億円

317

進捗率
124.3%

今期予想



次頁、4つの要因により業績好調。

業績好調な主な4つの要因

外的要因

1 インバウンド増による客数増

アジア圏からの訪日数がコロナ前の水準を超え、内、韓国は9月に最大。中国も中秋節・国慶節の影響で前年同月を上回り観光が賑わう。

2 円安による客単価増

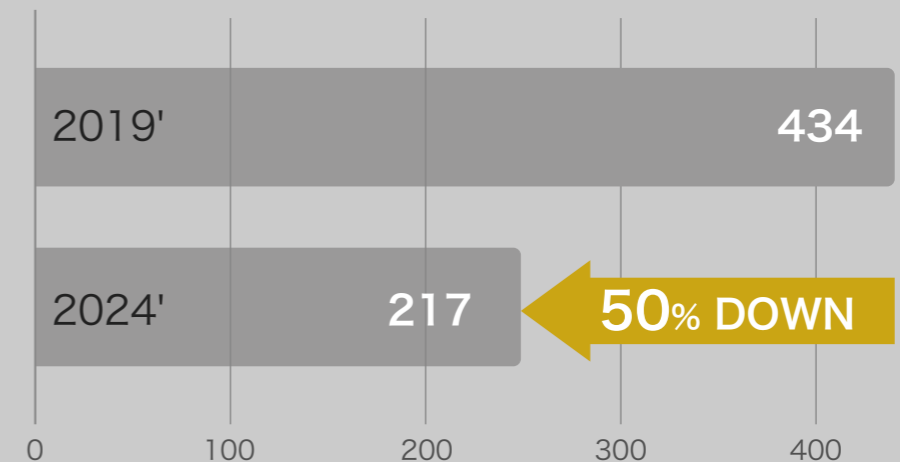
円安により仕入原価が上昇した反面、訪日外国人の消費活動は活発化。高価格帯商品の売れ行きが引き続き良好。中国人訪日客の旅行消費額は、2019年度7月～9月期を上回った。

内的要因

3 改装効果

主力店舗を中心に順次改装を行うことで、改装後の店舗売上が大きく増加。同エリア内の近隣店舗と相乗効果も発生。

4 本部経費の圧縮に成功



FY2024 通期連結業績予想の修正 (上方修正)

売上高

前回予想	修正後予想	増減額	増減率
19.0億円	↗20.0億円	+1.0億円	+5.3%

営業利益

前回予想	修正後予想	増減額	増減率
3.0億円	↗4.0億円	+1.0億円	+33.3%

業績好調につき、通期業績予想を上方修正します。(今期3度目)

3つの [増] による成長戦略

1

インバウンドMD事業は、

小売店舗出店 [増]

今期、全国に8店舗の出店を計画。

2

アニメ・ゲームMD事業は、

営業人員 [増]

更なる業績向上を視野に人員増をし、営業体制を強化。

3

サウナ&バケーションレンタル事業は、

宿泊施設出店 [増]

伊豆以外のエリアにも複数施設の出店を予定。

インバウンド増の追い風に乗る、一層の規模拡大を図る。

小売店舗増加と改装



- 2月 [新店] 大分県 由布院金鱗湖 北斎グラフィック
[新店] 大分県 由布院金鱗湖 musumusu
- 3月 [新店] 石川県 金沢兼六園 北斎グラフィック
- 4月 [新店] 京都府 新京極 北斎グラフィック
[改装] 京都府 京錦 箸や万作 本店
[改装] 京都府 京錦 かんざし屋wargo
- 5月 [新店] 長野県 軽井沢銀座 北斎グラフィック
- 6月 [新店] 長野県 善光寺仲見世 北斎グラフィック
- 7月 [改装] 熊本県 SAKURAMACHI KUMAMOTO
箸や万作
- 9月 [改装] 京都府 名古屋大須 TheIchi

今期、全国に8店舗の出店を計画。

成長戦略

宿泊施設増加



2024.08 OPEN

マイグレケニーズハウス 静岡県伊東市吉田888-19

カジュアルリゾート気分を味わえる、アメリカ西海岸風の大型一棟貸別荘。最大16名宿泊可。



2024.11 OPEN

MAIGRE HOODSTAR 静岡県伊東市吉田843-88

豊かな大自然の中にひっそりと佇む一棟貸別荘。

「地元の星」を目指す大人の隠れ家がコンセプト。



今期、4棟を開業済み。12月に残り2棟開業予定。

FY2024 第3四半期 (7-9月) 連結損益計算書

(単位: 百万円)

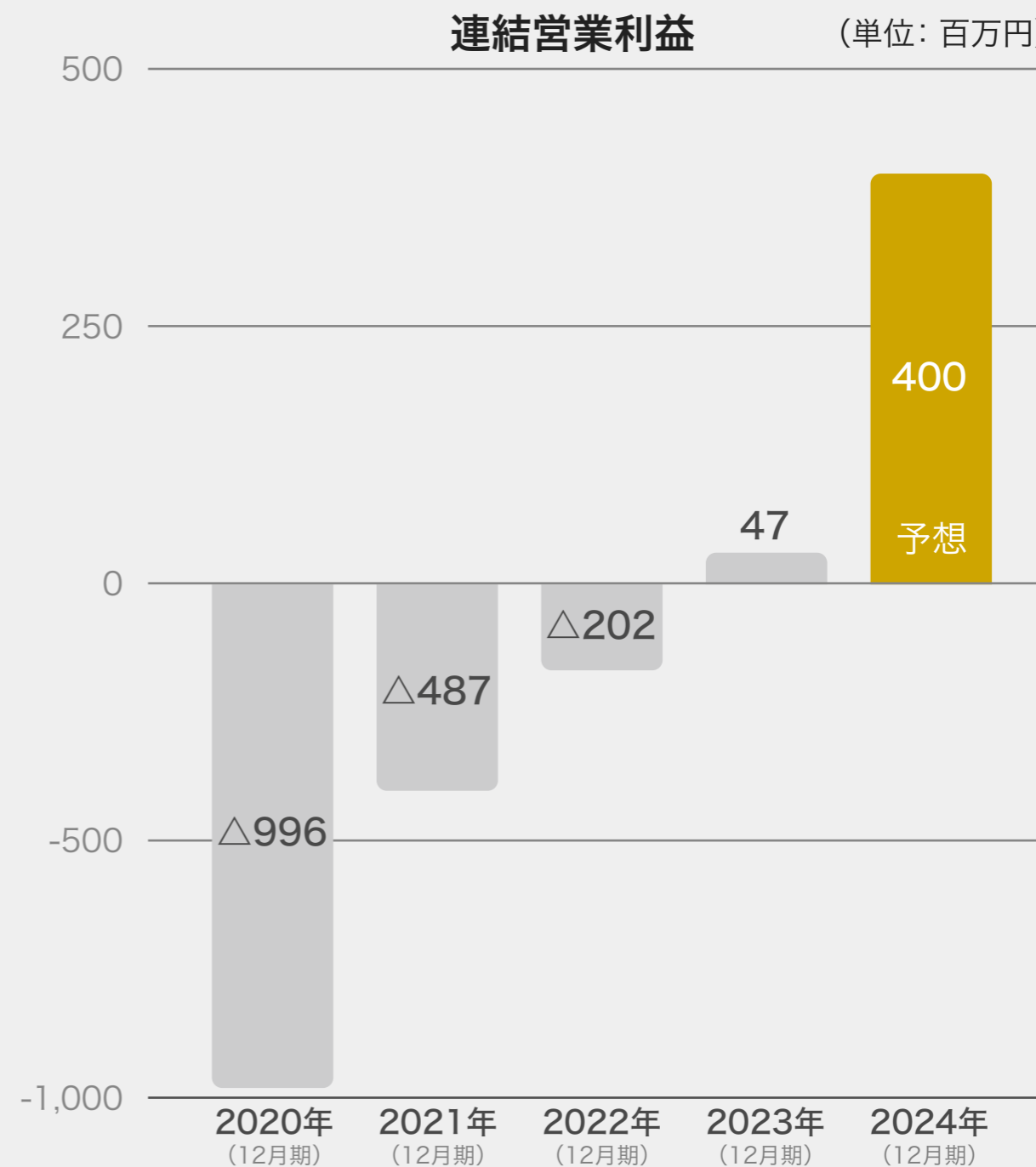
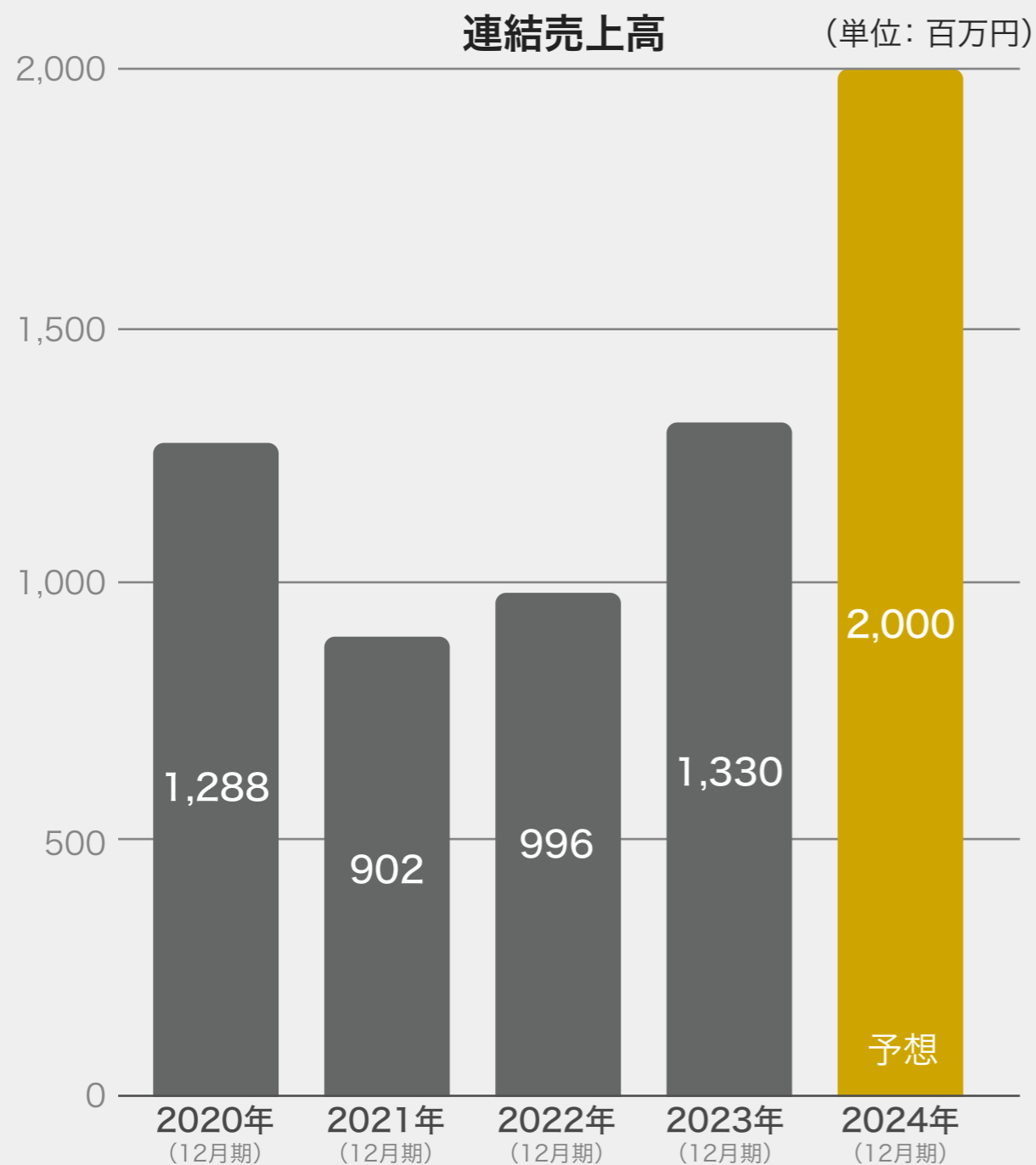
	2023年第3四半期 (前年同四半期)	2024年第2四半期 (前四半期比)	2024年第3四半期	増減	
				前年同四半期比	前四半期比
売上高	359	585	568	+58.2%	△2.9%
売上総利益	254	370	411	+61.8%	+11.1%
販売費及び 一般管理費	221	246	272	+23.1%	+10.6%
営業利益	32	124	125	+290.6%	+0.8%
経常利益	△4	117	125	-	+6.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△18	140	119	-	△15.0%

FY2024 第3四半期 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前期末 (2023年12月末)	当四半期末 (2024年9月末)	前期末差額
流動資産	669	930	+261
現預金	284	202	△82
商品	162	185	+23
固定資産	355	374	+19
投資その他の資産	186	224	+38
資産合計	1,024	1,305	+281
流動負債	804	741	△63
1年内返済予定の 長期借入金	375	305	△70
固定負債	77	77	+0
長期借入金	72	56	△16
負債合計	881	818	△63
純資産	142	486	+344

2020-2024年 過年度通期連結売上高・営業利益推移





日本のカルチャーを世界へ

Japanese culture to the world.

©Wagokoro Co.,Ltd.All Rights Reserved.